



# 津波と

# 真の対策を考える

## 畑村 洋太郎

株式会社畑村創造工学研究所代表

2016 2.25 (木)

18:00 - 19:30

名古屋大学減災館 1階減災ホール

予約不要  
入場無料

津波対策の切り札として、各地で防潮堤が計画・建設されている。「防潮堤」という名称は津波を完全に遮断するという考えからきており、低い防潮堤では役に立たないと思う人が多い。しかし防潮堤の真の役割は越流する津波を減じ、その威力を減殺して避難の時間を稼ぐことにある。減災策としてこの「減潮堤」と「避難」を組み合わせた津波への対応策を提案したい。

主催：名古屋大学 減災連携研究センター

★お問い合わせ：TEL: (052) 789-3468

【ご注意】

講演の様子の写真撮影・録画・録音は、固くお断りいたします。  
よろしくお願い申し上げます。